



苦小牧型小中連携教育研究実践校（苦小牧東中・苦小牧東小・若草小）では、エリアの目指す子ども像を「気付き考え主体的に学ぶことができる15歳」と設定し、小中連携に係る取組を推進しております。その取組内容の一部をお知らせします。

### 取組の内容

- ① 小中連携のシンボルとなる「コミュニケーションマーク」の作成
- ② 小中の接続を円滑化・充実させるための小・中相互乗り入れ授業
- ③ ALTを活用した「放課後英語」の活動

#### 【「コミュニケーションマーク」の作成】



令和2年4月に苦小牧東中学校区の小中連携のシンボルとして作成しました。このマークは、苦小牧東小・中学校の頭文字「T/H」と人をモチーフに、児童・生徒が互いに認め合い、協力し合いながら成長していくことを表現しています。この「コミュニケーションマーク」は、中学校の男女制服のボタン、女子制服の左胸ポケット、男子制服の右襟についています。

#### 【苦小牧東小学校への乗り入れ授業】



令和3年11月5日に苦小牧東中学校の教員が苦小牧東小学校の4年1組で学級担任と共に国語科の授業を行いました。授業を行う前に、事前の打ち合わせを2回行い、導入の工夫や、児童に興味関心をもたせるような専門的知識の説明をすること、話し合い活動を取り入れることなど、授業の内容について一緒に検討しました。



## 【ALTを活用した「放課後英語」の活動】



外国語教育における小・中学校の連携と、中学校区ごとに配置したALTの活用促進を目的に「Tenzin先生と放課後英語～After School English～」を実施しました。

小学校5、6年生を対象に、放課後の30分間で、ALTのテンジン先生と一緒に、英語を使ったゲームや、フォニックス、基本的な文法のルール、英語を書くこと等に取り組みました。

また、アシスタントティーチャーとして、数名の中学生がサポートをしました。



### Tenzin先生と放課後英語 After School English



#### 毎週金曜日 (Fridays)

Active Group (活動グループ)

●時間：14:50～15:20 (30分間)

●場所：図書室

●対象：小学5、6年生+アシスタントティーチャーで中学生

Let's have fun with English and prepare  
for Junior High School!

中学校に入学する前の準備を楽しみながらしましょう！  
毎週金曜日の放課後に30分間、図書室で行っています。  
何人かの中学生がアシスタントティーチャーとしてサポート  
してくれます。ぜひ、のぞきにきてね。

【内容】

- Games (ゲーム)
- Phonics and basic grammar rules (フォニックスと基本的な文法のルール)
- Get used to writing English (英語を書くことに慣れましょう)

